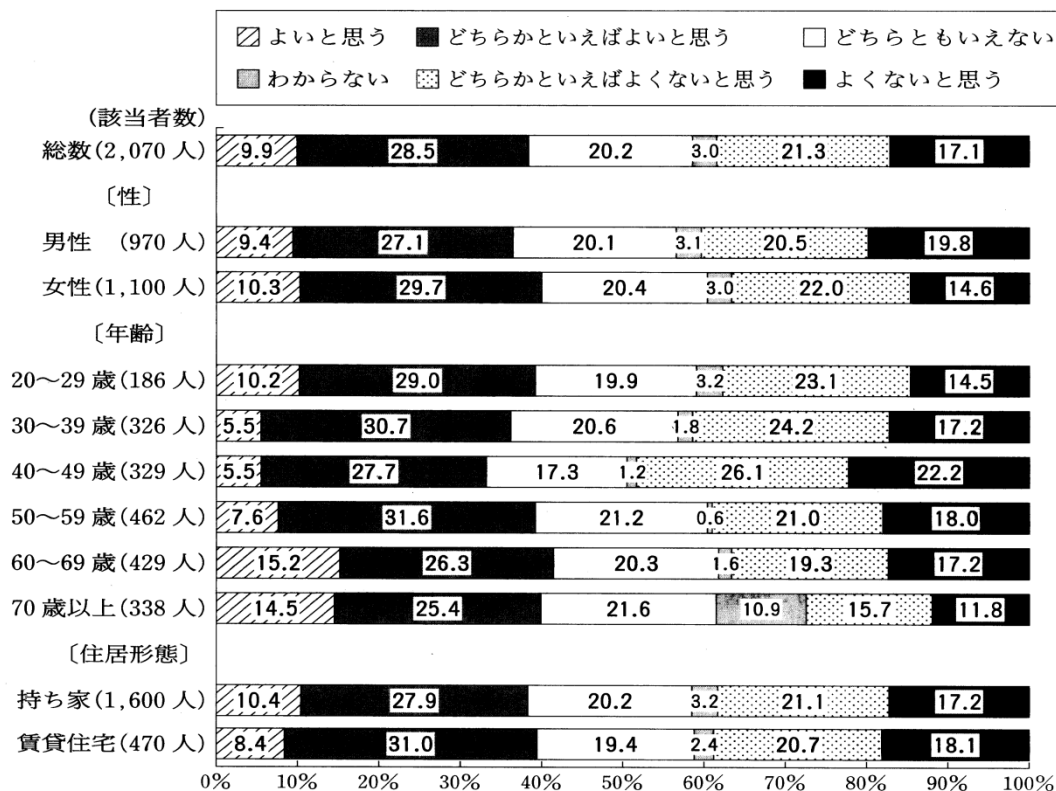


過去問ライブラリー 資料解釈

国税専門官 2008 構成比

問題

図は、日本の住宅地や市街地における街なみや景観への評価について、全国の20歳以上の者を対象として行った調査の結果である。これから確実にいえるのはどれか。



(注) 四捨五入の関係で、各棒グラフにおける数値の合計は100.0%にならないことがある。

(出典) 「土地問題に関する国民の意識調査」(国土交通省)より引用・加工

- 「よいと思う」と評価した人を年齢別にみると、30歳から49歳までで全体の約3割を占める。
- 「よくないと思う」「どちらかといえばよくないと思う」と評価した人数は、男性の方が女性よりも多い。
- 50歳未満で「どちらともいえない」と回答した人数は、50歳以上で同じように回答した人数よりも少ない。
- 賃貸住宅の層においては、「よいと思う」「どちらかといえばよいと思う」の評価よりも、「よくないと思う」「どちらかといえばよくないと思う」の評価の方が多い。
- 「よくないと思う」「どちらかといえばよくないと思う」の評価と比べた「よいと思う」「どちらかといえばよいと思う」の評価の割合は、60～69歳の年齢層で最も高くなる。

解説

肢1 「よいと思う」(以下『と思う』は省略します)は、全体では総数 **2,070 人の 9.9%** (約1割)で200人ちょっとになり、その3割は **60人を超えます**。しかし、30~49歳のそれは **$326+329=655$ (人)の 5.5%**で、40人にも及ばないです。

肢2 「よくない」「どちらかといえばよくない」は、男性では $20.5+19.8=40.3$ (%)で、女性では $22.0+14.6=36.6$ (%)ですから、この数字を比較すると、**女性は男性の9割以上**になります。しかし、男性の人数は970人、女性の人数は1,100人で、1,100の9割は990ですから、**男性は女性の9割に満たない**です。

よって、次のように女性の方が多いと分かります。

$$\begin{array}{rcc} \text{男性} & \frac{970}{\uparrow \text{9割未満}} & \times \frac{40.3}{\downarrow \text{9割以上}} \\ & & \\ \text{女性} & \frac{1,100}{\downarrow \text{9割以上}} & \times \frac{36.6}{\uparrow \text{9割未満}} \end{array}$$

肢3 50歳以上の人数は $462+429+338$ で、**過半数**となります。また、「どちらともいえない」の**構成比も全体的に50歳未満より多く**、明らかに50歳以上の方が多いです。

肢4 賃貸住宅の「よい」「どちらかといえばよい」は $8.4+31.0=39.4$ (%)で、「よくない」「どちらかといえばよくない」は $20.7+18.1=38.8$ (%)ですので、前者の方が多いです。

肢5 「よくない」「どちらかといえばよくない」の構成比は、60代では $19.3+17.2=36.5$ (%)、70代では $15.7+11.8=27.5$ (%)と**70代の方が60代と比較して3割程度小さく**、「よい」「どちらかといえばよい」の構成比は、**60代と70代ではほとんど同じ数値**です。

よって、前者に対する後者の割合は、60代より**70代の方が高い**です。

よって、正解は肢3です。